

SYSTEM DESIGN FORUM

2018.10.3 [wed] 13:30-17:45

システムデザインフォーラム2018

首都大学東京システムデザイン学部・研究科

首都大学東京
日野キャンパス
(入場無料・事前申込不要)

お問い合わせ

公立大学法人首都大学東京
日野キャンパス管理部学務課
TEL 042-585-8613
イベント詳細はウェブサイトをご覧ください。
<https://www.seeds.sd.tmu.ac.jp/>

主催：首都大学東京システムデザイン学部／同大学院システムデザイン研究科

後援：東京都／日野市／八王子市
／東京商工会議所／東京都商工会
連合会／地方独立行政法人東京都立
産業技術研究センター／公益財団
法人東京都中小企業振興公社／
一般社団法人首都圏産業活性化協
会／タマティールオー株式会社

SYSTEM DESIGN FORUM 2018

首都大学東京 システムデザイン学部・研究科



TOKYO METROPOLITAN UNIVERSITY

首都大学東京

スケジュール

プログラム	会場	時間	13	14	15	16	17
研究紹介会場 受付	体育館入口、4号館1階	13:30~15:30		研究紹介会場 受付			
研究紹介(ポスター展示、実物展示)	体育館、4号館1階	13:30~15:30		研究紹介 <コアタイム 14:00~15:00>			
シーズ紹介	体育館	13:30~15:20		シーズ紹介			
個別相談(産学公連携、大学院入試)		13:30~15:30		個別相談			
講演会場 受付	2号館2階 ラウンジ	15:30~17:45				講演会場 受付	
特別招待講演	2号館2階 大講義室A・B	16:30~17:45					特別招待講演
学内講師講演		16:00~16:30				学内講師 講演	

特別招待講演 16:30~17:45 2号館2階 大講義室A・B

「人工知能はどのようにして名人を超えたのか、そして我々の未来はどうなるのか」

山本 一成 - HEROZ(株)リードエンジニア、愛知学院大学特任准教授、
東京大学先端科学技術研究センター客員研究員

AI時代の到来により、人類はこれからどうなっていくのだろうか。誰もに平等に訪れる未来の迎え方を一緒に考える60分。果たして人工知能は怖い存在なのか?どのように付き合っていけばいいのか?多くの人が漠然と感じる『AI怖いやつ理論』から脱却するために、名人を倒した将棋ソフトPonanzaの作者が、人工知能研究の最前線で知ったこれまでとこれからの話と、AIとの向き合い方をお伝えします。



所在地 〒191-0065 東京都日野市旭が丘 6-6



学内講師講演 16:00~16:30 2号館2階 大講義室A・B

「言語はなぜ人工知能の問題になるのか」

小町 守 - 首都大学東京 システムデザイン学部 准教授

人工知能といえば何を想像しますか?ドラえもんでしょうか、それとも映画「マトリックス」の世界でしょうか。人工知能を理解し、活用するためには、わたしたちが使う「ことば」が重要な役割を果たします。本講演では、人工知能の最先端でどのような言語理解の研究が行われているか、そしてどのように言語処理の成果が活用されているか、を一緒に見ていきましょう。



アクセス

- ・JR 中央線[豊田駅]北口から徒歩約 20 分、または京王バス[平山工業団地循環]乗車約 10 分 [旭が丘中央公園]下車徒歩約 5 分
 - ・JR 中央線[八王子駅]北口または京王線[京王八王子駅]西口から、京王バス[日野駅行]または[豊田駅北口行]乗車約 15~30 分 [大和田坂上]下車徒歩約 10 分
 - ・JR 八高線[北八王子駅]から徒歩約 15 分
- ※お車でのご来場はご遠慮ください。

研究紹介等 13:30~15:30 体育館、4号館1階

システムデザイン学部・研究科の各研究室等が、ポスター展示や実物展示により、最新の研究成果や取組について紹介します。また、システムデザインならではの、先端的・学際的な研究事例の発表を行います。このほか、産学公連携や大学院入試に関する相談をお受けします。

